



韓國議政代理議政府參政沈相薰以下
 二名敘勲ノ件
 右謹テ裁可ヲ仰ク
 明治三十八年二月二十三日
 内閣總理大臣伯爵桂太郎也

内閣



80

明治三十八年二月廿二日

為

内閣總理大臣

不

賞勳局總裁



外務大臣上奏韓國議政代理議政府參政沈相薰
以下二名叙勳ノ儀調査ヲ遂クルニ沈相薰ハ客
年二月日韓議定書締結ノ際參政トシテ議政府
ニ在テ極力當時ノ外部大臣臨時署理李址鎔ヲ
助ケテ種々斡旋ノ勞ヲ執リタル者ニシテ談議
定書ヲシテ遂ニ調印ノ運ニ至ラシメタルハ同
人ノ與テ大ニカアル所又同國議政府總務局長

朴義秉ハ日韓議定書締結ノ際議政府參書官ト
シテ終始能ク斡旋盡力シタル者ニシテ孰レモ
其功績尠シナラス依テ右功勞ヲ御表彰被遊外
務大臣上奏ノ通り右二名へ夫々叙勳被仰出可
然哉此段允裁ヲ仰ク

めくれず

韓國議政代理議政府參政

勲一等旭日章

沈相薰

右者容年二月日韓議定書締結ノ後一時
世人ノ政撃ヲ受ケタル為メ閑職ニ就キ地方ニ退
隱シ居リタルモ今四再ヒ特命ニ依リ趙秉武ノ
後ヲ受ケテ參政トナリ議政代理トシテ就任相
成候處同人義ハ日韓議定書締結ノ際參
政トシテ議政府ニ在テ極力當時ノ外部大臣臨
時署理李址鎔ヲ助ケテ種々斡旋ノ勞ヲ執
リ遂ニ調印ノ運ニ至ラレメタルハ多クハ同人ノ與テ
大ニカアル所ニ有之其功績尠カラズ

外務省

韓國議政府總務局長

勲三等瑞寶章

朴義秉

右者日韓議定書締結ノ際議政府參書
官トシテ終始能ク斡旋盡力シ其功績尠カラ
ズ

前記切勞ヲ泐表彰被遊此際特ニ願書ノ
通敘勲被仰出候様仕度此假謹テ奏ス

明治三十八年二月二十日

外務大臣男爵小村壽太郎



外務省

送第三七號

明治廿八年二月廿一日接

韓國議政代理議政府參政沈相薰外一名敘勳ノ義別紙ノ通上奏致候間可然申取計有之度此假申進候也

明治廿八年二月二十日

外務大臣男爵小村壽太郎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

外務省